平成２９年度　大阪しあわせネットワーク　事業報告書

１．平成２９年度の概要

大阪府社会福祉協議会ならびに社会福祉施設経営者部会・各施設種別部会では、昨今の社会経済情勢の変化等により顕在化してきた“制度の狭間”の課題への対応や、改めて問われている社会福祉法人のあり方をめぐる議論に“社会福祉法人の使命”として応えるため、これまで大阪で取り組まれてきた実践をさらに発展し、社会福祉法人の強みを活かしたさまざまな地域貢献事業を「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」として、平成 27 年度から推進している。

平成 29 年度は、「大阪しあわせネットワーク」としてオール大阪で地域貢献事業を推進する 3 年目に入り、様々な施設種別で取り組まれている「生活困窮者レスキュー事業」の実践事例紹介や、それぞれの社会福祉法人で取り組まれている地域貢献実践を「大阪しあわせネットワーク支援システム」などで情報集約を行い、社会福祉法人による地域貢献実践の「見える化」をはかるなど、具体的な地域貢献実践をより一層推進するため、下記の事業を展開した。

２．各事業の実績

（１）生活困窮者レスキュー事業

失業、介護、障がい、虐待や DV などにより、今日・明日食べるものがない、電気・ガスが止まってしまった…など制度の狭間の生活困窮に陥った方など、様々な“生活 SOS”に対応する総合生活相談事業「生活困窮者レスキュー事業」について、様々な施設種別のコミュニティソーシャルワーカーによる支援を展開している。

平成 29 年度の相談支援件数は、新規相談 2,536 件、継続相談 1,392 件、合計 3,928 件（社会貢献支援員が支援に関わった事例のみ）で、相談支援事例のうち、「経済的援助（現物給付）」による支援を行ったものは、685 世帯 48,966,322 円（再支援ケース 22 世帯 767,987 円を含む）であった。

①相談支援件数　※下記件数は社会貢献支援員の関わった事例のみの集計

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
新規	191	213	214	213	219	235	210	230	218	209	181	203	2,536
継続	97	124	119	123	118	107	125	107	120	117	124	111	1,392
計	288	337	333	336	337	342	335	337	338	326	305	314	3,928

②「経済的援助（現物給付）」を行った支援件数と金額

月	件数（件）	金額（円）	月	件数（件）	金額（円）
4	47	3, 566, 850	10	54	3, 958, 340
5	59	4, 632, 295	11	46	3, 264, 126
6	53	3, 912, 905	12	58	4, 525, 348
7	68	4, 377, 698	1	54	3, 834, 552
8	49	3, 362, 391	2	46	3, 249, 645
9	71	4, 984, 167	3	80	5, 298, 005
				685	48, 966, 322

※上記の件数・金額には、再支援ケース 22 世帯 767, 987 円を含む
※10 万円を超える支援を行った件数は 35 件である。
※施設からの残額返金が 297 件 9, 202, 916 円、対象者からの返還が 49 件 1, 165, 791 円があり、決算における経済的援助金額はこれらを差し引いた 38, 597, 615 円となる。

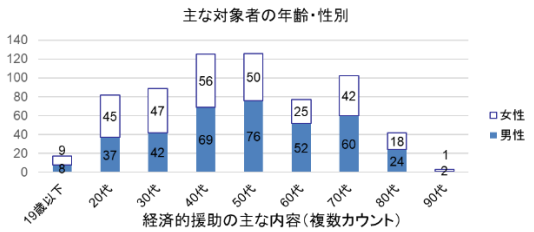
③「経済的援助（現物給付）」を行った相談支援事例の特徴と傾向

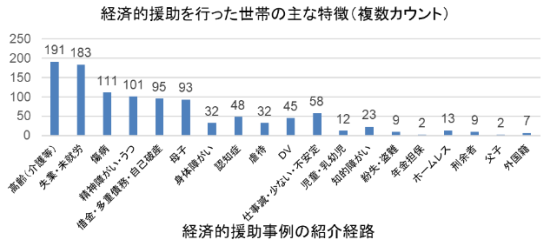
「経済的援助（現物給付）」による支援を行った世帯の主な対象者の年齢は、50 歳代、40 歳代、70 歳代の順に多かった。特に 50 歳代への支援は年々増加傾向にある。生活困窮者自立支援制度がモデル事業としてスタートした平成 26 年度、本格施行された平成 27 年度以降の傾向として、20～50 歳代の若年・中高年層への支援が増加し全体の 66%を占めている。

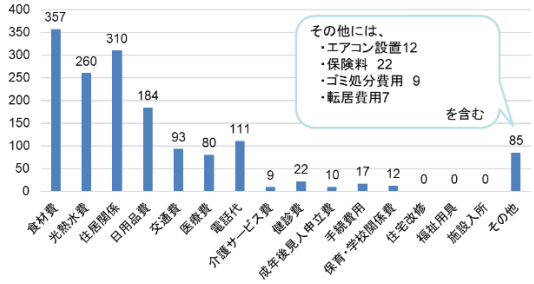
また、世帯の特徴については、「高齢（介護等）（191 件）」、「失業・未就労（183 件）」、「傷病（111 件）」の順に多く、特に「ＤＶ（45 件）」は 28 年度（26 件）、27 年度（33 件）よりも多かった。

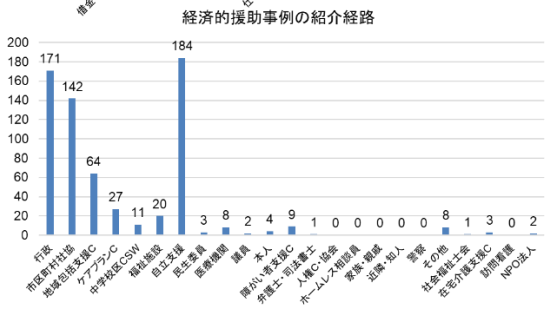
支援内容については、「食材費・住居関係費・光熱水費・日用品費」など、生命・生活の維持に関する支援内容が多く、「住居関係費」については年々増加傾向にある。

相談の紹介経路については、「生活困窮者自立相談支援機関、行政、市区町村社協」の順に多く、「生活困窮者自立相談支援機関」からの事例紹介が過去最多となった。





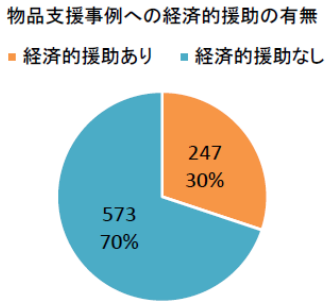


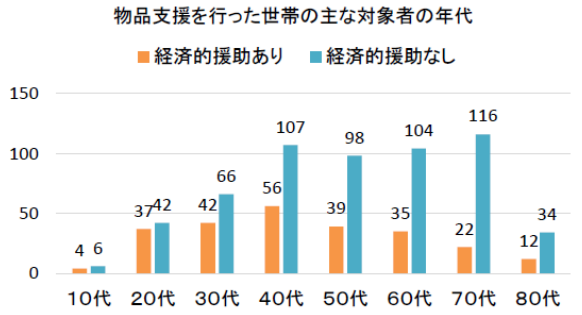


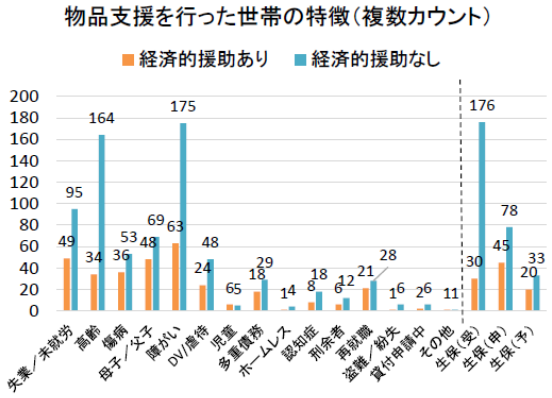
④寄贈物品・寄贈食材等による支援を行った相談支援事例の特徴と傾向

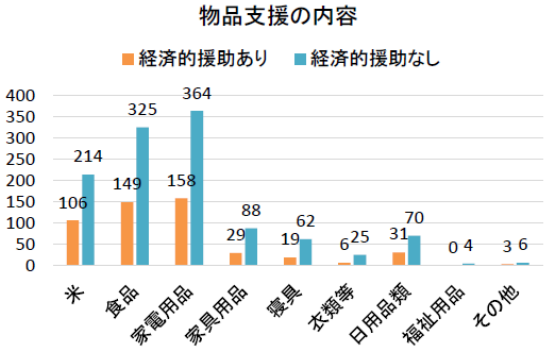
社会貢献基金を活用した「経済的援助（現物給付）」による支援だけでなく、地域住民や企業、関係団体等から寄付・提供をいただいたリユース可能な家電や家具、日用品、食品（米、レトルト食品や缶詰、麺類など）も緊急的な支援が必要な場合に活用している。

29 年度は、寄贈物品・寄贈食材等による支援を、820 世帯（1,281 人）に行った。支援を行った世帯のうち、経済的援助（現物給付）による支援もあわせて行ったものは 30%（247 世帯 413 人）、経済的援助（現物給付）による支援を行わず、寄贈物品・寄贈食材等による支援のみを行ったものは 70%（573 世帯 868 人）であった。









（２）社会福祉法人の強みを活かしたさまざまな地域貢献事業の推進

居場所づくりなど、各社会福祉法人（施設）で取り組まれている、それぞれの特徴や強みを活かしたさまざまな地域貢献事業を推進するとともに“見える化”をはかり、広く情報を発信している。情報発信として、本会機関誌「福祉おおさか」に「頑張っています！社会福祉法人の地域貢献」と題した連載記事を掲載しているほか、平成 30 年 2 月に「マッセ・市民セミナー」の枠組みを活用し、「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」を開催し、一般の方をはじめ、行政、福祉関係者、ＮＰＯなどに幅広く、社会福祉法人による地域貢献実践についての情報発信をした。

①福祉おおさか連載記事「頑張っています！社会福祉法人の地域貢献」

No.	発行月	内容
1	29.5	地域のニーズを受け止めるコミュニティソーシャルワーカー 福）和光福祉会　熊取療育園　（熊取町／成人施設部会）
2	29.7	地域のつながりづくりの拠点～豊寿荘あいあい食堂～ 福）大阪府社会福祉事業団　豊寿荘（豊中市／老人施設部会）

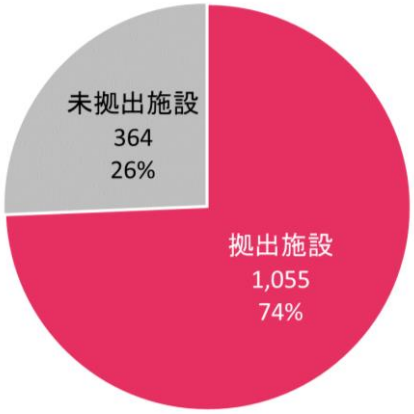
No.	発行月	内容
3	29.9	地域のニーズを受け止めるコミュニティソーシャルワーカー 福)児童養護施設　羽曳野荘(羽曳野市／児童施設部会)
4	29.11	地域のニーズを受け止めるコミュニティソーシャルワーカー 福)竹井病院(東大阪市／医療部会)
5	30.1	施設種別の垣根を超えてオール大阪で連携 福)悠人会　ベルアルプ(堺市／老人施設部会) 福)ちぐさの森　おおとり保育園(堺市／保育部会)
6	30.3	施設を拠点に、地域も入居者も笑顔にする「子ども食堂」 福)起生会　ほほえみの園(池田市／老人施設部会)

②マッセ・市民セミナー「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」

No.	日付	会場	人数	内容
1	30.2.27	大阪国際交流センター	146 人	＜実践報告＆トークセッション＞ ○児童養護施設が地域の子どものＳＯＳを支援 社会福祉法人 羽曳野荘　児童養護施設　羽曳野荘（羽曳野市） 施設長　中條　薫　氏 ○法人をこえてオール大阪で連携！！地域の親子への支援 社会福祉法人 ちぐさの森　おおとり保育園（堺市） スマイルサポーター　上田　喜久美　氏 社会福祉法人 悠人会　特別養護老人ホームベルアルプ（堺市） コミュニティソーシャルワーカー　渡邊　祐介　氏 ○地域住民・福祉施設・社協が協働して実施する「こども食堂」 社会福祉法人 起生会　特別養護老人ホームほほえみの園（池田市） 施設長　山田　直輝　氏 特定非営利活動法人　関西ＫＩＤＳコミュニティ協会 理事　横山　泰介　氏 社会福祉法人　池田市社会福祉協議会 主事　中西　美佐子　氏 ＜コーディネーター＞ 大阪教育大学　教授 新崎 国広 氏

（３）「社会貢献基金（特別部会費）」の拠出

「大阪しあわせネットワーク」を推進するため、本会施設種別部会の会員施設（社会福祉法人が運営する施設のみ）が拠出する「社会貢献基金（特別部会費）」については、1,055 施設 74.3%（社会福祉法人が運営する会員施設 1,419 施設中）から 173,251,500 円の拠出があり、平成 27 年度からの拠出状況で過去最多となった。



＜社会貢献基金の拠出状況（参考）＞

【29 年度】※過去最多
1,419 施設中、1,055 施設（74.3%）
173,251,500 円

【28 年度】
1,402 施設中、1,024 施設（73%）
171,868,000 円

【27 年度】
1,383 施設中、1,011 施設（73%）
172,851,500 円

３．委員会

（１）経営者部会社会貢献事業推進委員会

「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の推進にあたり、各施設種別部会から選出された委員が参画し、事業全般に関する企画・運営、各施設種別部会間の調整、意見交換を行った。

No.	日付	会場	人数	内容
1	29.7.31	大阪社会福祉指導センター	12	平成 29 年度事業の進捗状況と今後の予定について 大阪しあわせネットワーク支援システム・ポータルサイトについて 府域・市町村域の連携促進モデル事業について 平成 29 年度社会貢献支援員の公募、配置について 各部会における取り組み、意見交換
2	29.11.6	大阪府社会福祉会館	10	平成 29 年度事業の進捗状況と今後の予定について 府域・市町村域の連携促進事業について 大阪しあわせネットワーク支援システム・ポータルサイトについて マッセ・市民セミナーについて 各部会における取り組み、意見交換
3	30.2.1	大阪社会福祉指導センター	8	平成 29 年度事業全般の進捗状況について 府域・市町村域の連携促進事業について 大阪しあわせネットワーク支援システム・ポータルサイトについて 社会貢献支援員の公募、配置について 平成 30 年度事業計画ならびに予算について 各部会における取り組み、意見交換

（２）社会貢献基金運営委員会

「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業)」の事業全般に関する審議、「社会貢献基金」の適正な管理のため、学識経験者、民間団体、各施設種別部会から選出された委員、行政オブザーバーにより構成する委員会で審議を行った。

No.	日付	会場	人数	内容
1	29.8.2	大阪社会福祉指導センター	18	平成 29 年度事業の進捗状況について 社会貢献基金の活用状況について 意見交換
2	30.2.15	大阪社会福祉指導センター	15	平成 29 年度事業の進捗状況について 社会貢献基金の活用状況について 平成 30 年度事業計画および予算案について 意見交換

４．社会貢献支援員の配置

（１）社会貢献支援員の配置状況（平成 30 年 3 月末日時点）

No	担当地域	氏名	駐在先（法人名/施設・事業所）
1	豊中市・池田市・箕面市	山内　充郎	（福）大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ﾎｰﾑ豊寿荘
2	吹田市・能勢町・豊能町・茨木市	梅原 早苗	（福）藍野福祉会 特別養護老人ﾎｰﾑ青藍荘
3	高槻市・島本町・摂津市	上杉 憲司	（福）みどりヶ丘会 ｸﾞﾘｰﾝ特別養護老人ﾎｰﾑ
4	枚方市・交野市	大東 幸雄	（福）聖徳園 特別養護老人ﾎｰﾑひらかた聖徳園
5	寝屋川市・門真市・守口市	堀井 義元	（福）百丈山合掌会 特別養護老人ﾎｰﾑ合掌荘
6	四條畷市・大東市	松本　保彦	（福）大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ﾎｰﾑ四條畷荘
7	東大阪市	湯村 丈司	（福）由寿会 特別養護老人ﾎｰﾑｱｰﾊﾞﾝｹｱ稲田
8	東大阪市	辰巳 正秀	（福）川福会 特別養護老人ﾎｰﾑみのわの里
9	八尾市・柏原市・松原市・藤井寺市	下永田 智子	（福）聖徳会 まつばらｹｱﾌﾟﾗﾝｾﾝﾀｰ
10	羽曳野市・富田林市・大阪狭山市・河内長野市・太子町・河南町・千早赤阪村	宮本 茂美	（福）長生会 特別養護老人ホーム美野の里
11	大阪市（東淀川区・淀川区・西淀川区・北区・福島区・此花区）	西川 満	（福）井高野福祉会 東淀川区北部地域包括支援ｾﾝﾀｰ 「なかよし」

No	担当地域	氏名	駐在先（法人名/施設・事業所）
12	大阪市（中央区・天王寺区・西区・港区・大正区・浪速区・西成区）	川﨑 博之	（福）みなと寮 救護施設　第２港晴寮
13	大阪市（東成区・生野区）	野津　達人	（福）久栄会 特別養護老人ﾎｰﾑｲﾝﾊﾟﾚｽみのり苑
14	大阪市（鶴見区・城東区・都島区・旭区）	隅田 昌宏	（福）治栄会 特別養護老人ホーム からまつ苑
15	大阪市（平野区・住吉区・住之江区）	朝川 三紀子	（福）央福祉会 特別養護老人ﾎｰﾑｳｪﾙﾈｽあびこ
16	大阪市（東住吉区・阿倍野区）	三井　環	（福）みおつくし福祉会 母子生活支援施設 南さくら園
17	堺市（中区・東区・南区・美原区）	井田 堤子	（福）いずみ会 特別養護老人ホームおおみの
18	堺市（北区・堺区・西区）	島原 三枝	（福）関西福祉会 特別養護老人ホーム陵東館
19	泉州（泉大津市・忠岡町・高石市・和泉市）	築田　祐希	（福）豊中福祉会 特別養護老人ﾎｰﾑ ﾛｰｽﾞｶﾞｰﾃﾞﾝ条南苑
20	泉州（岸和田市・貝塚市・熊取町）	岸上　由美子	（福）大恵会 特別養護老人ﾎｰﾑいなば荘
21	泉州（泉佐野市・泉南市・阪南市・田尻町・岬町）	粟坂　英子	（福）せんわ 特別養護老人ﾎｰﾑせんわ
22	大阪府内全域	上村　英	本部（府社協社会貢献推進室）

（２）社会貢献支援員全体会議

No.	日付	会場	内容
1	29.4.3	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 29 年度事業計画と方針について
2	29.5.8	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（ファシリテーション）
3	29.6.2	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 社会貢献支援員活動報告
4	29.7.7	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（ファシリテーション）
5	29.8.4	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（生活保護制度について）
6	29.9.1	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（相談員のためのメンタルヘルス講習）
7	29.10.6	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（子どもと貧困）

No.	日付	会場	内容
8	29.11.2	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（外国人が生活するための在留や就業に関わる基本的な知識について）
9	29.12.1	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（依存症の方との具体的な関わり方や支援方法について）
10	30.1.5	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（感染症対策について）
11	30.2.2	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 社会貢献支援員活動報告
12	30.3.2	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 社会貢献支援員活動報告

（３）社会貢献支援員に対する教育・研修

①本会主催研修や行政・関係機関等が開催する研修会等への参加

社会貢献支援員のスキルアップをはかるため、本会主催研修や行政・関係機関等が開催する研修会・セミナー等に積極的に参加し、教育・研修の機会とした。

②新任社会貢献支援員フォローアップ研修会

No.	日付	会場	内容
1	29.4.18	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
2	29.5.17	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
3	29.6.19	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
4	29.7.13	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
5	29.9.6	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
6	29.10.16	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
7	29.11.13	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
8	29.12.19	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
9	30.1.12	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
10	30.2.20	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
11	30.3.23	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換

５．研修会・セミナーについて

（１）コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（前期）

No.	日付	会場	人数	内容
1	29.5.12	大阪国際交流センター	92	① 今なぜ社会福祉法人に 地域貢献が求められているのか 大阪府社会福祉協議会 経営者部会 社会貢献事業推進委員会　委員長　菊池 繁信 ② 大阪府社協・各施設種別部会がすすめる 「大阪しあわせネットワーク」について 大阪府社協 社会貢献推進室 ③ 「生活困窮者レスキュー事業」の仕組みと 基本的な相談支援活動のすすめ方 大阪府社協 社会貢献推進室 ④ 相談支援において忘れてはいけない 尊厳と倫理、人権の視点 大阪府人権協会　人権支援部　澤井 登志 氏 ⑤ 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の 役割と活用方法 大阪府社協 社会貢献推進室
2	29.5.19			① 生活を包括的に支える援助の視点の理解 ② 相談援助に必要なコミュニケーション技法 ③ コミュニティソーシャルワークの展開 大分大学福祉健康科学部 学部長　衣笠 一茂 氏
3	29.6.10			① 地域の要援護者支援と地域福祉 大阪府社会福祉協議会　地域福祉部 ② 生活保護・医療等の社会保障制度 医療ソーシャルワーカー　奥村 晴彦 氏

（２）コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（後期）

No.	日付	会場	人数	内容
1	29.10.13	TKP 大阪難波カンファレンスセンター	58	① 今なぜ社会福祉法人に 地域貢献が求められているのか 大阪府社会福祉協議会 経営者部会 社会貢献事業推進委員会　委員長　菊池 繁信 ② 大阪府社協・各施設種別部会がすすめる 「大阪しあわせネットワーク」について 大阪府社協 社会貢献推進室 ③ 「生活困窮者レスキュー事業」の仕組みと 基本的な相談支援活動のすすめ方 大阪府社協 社会貢献推進室

No.	日付	会場	人数	内容
				④ 相談支援において忘れてはいけない 尊厳と倫理、人権の視点 一般社団法人メンタルさぽーたーず Labo 代表理事　澤井 登志 氏 ⑤ 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の 役割と活用方法 大阪府社協 社会貢献推進室
2	29.10.27			① 生活を包括的に支える援助の視点の理解 ② 相談援助に必要なコミュニケーション技法 ③ コミュニティソーシャルワークの展開 大分大学福祉健康科学部 学部長　衣笠 一茂 氏
3	29.11.4			① 地域の要援護者支援と地域福祉 大阪府社会福祉協議会　地域福祉部 ② 生活保護・医療等の社会保障制度 医療ソーシャルワーカー　奥村 晴彦 氏

【参考】コミュニティソーシャルワーカー養成研修会修了者数（平成 16～29 年度）

合計　1,954 人

（３）ＣＳＷマイスター研修会　※大阪府知事認定研修会

No.	日付	会場	人数	内容
1	29.12.14	プリムローズ大阪	28	① 地域共生社会におけるコミュニティ ソーシャルワーカーの役割について 公益財団法人テクノエイド協会 理事長　大橋　謙策　氏 ＜事例報告者＞ 社会福祉法人　八尾市社会福祉協議会 柿木　真紀子　氏 社会福祉法人　四天王寺福祉事業団 四天王寺悲田院　地域支援係 ＣＳＷ　赤穂　光郁　氏

No.	日付	会場	人数	内容
2	30.3.17			① 大阪府の施策・制度等について 大阪府　福祉部 地域福祉推進室　地域福祉課 ② ソーシャルワークの理論と実践 医療ソーシャルワーカー　奥村　晴彦　氏 ③ ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｸ事例検討 大分大学福祉健康科学部 学部長　衣笠　一茂　氏 ＜事例報告者＞ 社会福祉法人　秀幸福祉会 庄栄エルダーセンター ＣＳＷマイスター　神野　享士　氏

【参考】ＣＳＷマイスター研修会　修了者数（平成 25～29 年度）　合計　182 人

（４）コミュニティソーシャルワーカーフォローアップ研修会

No.	日付	会場	人数	内容
1	30.3.6	あべのハルカス会議室	41	① オリエンテーション・事業概要説明 大阪府社協　社会貢献推進室 ② 事例報告・グループワーク ＜報告者＞ 社会福祉法人　慶徳会　常清の里 田村　綾　氏 社会福祉法人　みおつくし福祉会 南さくら園　岡野　和代　氏 ＜コメンテーター＞ 神戸学院大学　准教授　田宮　遊子　氏 ＜コーディネーター＞ 神戸学院大学　教授　西垣　千春　氏

（５）相談援助技術研修会（事例検討会）

№.	日付	会場	人数	内容
1	29.7.14	千里朝日 阪急ビル	29	『体調不良と交通事故で収入が途絶え、 生活困窮になった家族への支援』 大分大学福祉健康科学部長　衣笠　一茂　氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　産経新聞厚生文化事業団 障害者支援施設 第２三恵園 （成人施設部会／能勢町） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　楠田　龍雄　氏
2	29.7.26	松下ＩＭＰ ビル	31	『服役後仕事が見つからず、成長期のこども３人 を抱える家庭への支援』 神戸女子大学健康福祉学部 社会福祉学科　教授 松﨑　喜良　氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　聖徳園　ひらかた聖徳園 （老人施設部会／枚方市） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　吹上　正一　氏
3	29.8.23	天満研修 センター	41	『出産を間近に控えた女性への支援』 福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科 教授 奥西 栄介　氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　つくし会　萱振苑 （老人施設部会/八尾市） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　安藤　麻紀　氏
4	29.8.30	LIC はびきの	39	『子ども４人を抱える収入不安定な 家庭への支援』 城南女子短期大学人間福祉学科 学科長　前田　崇博　氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　光久福祉会　寺池台保育園 （保育部会／富田林市） スマイルサポーター　　阪口　眞澄 氏
5	29.9.8	堺市 産業振興 センター	21	『３世代家族で転居を繰り返す家族への支援』 神戸学院大学総合ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学部 社会ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科　教授　西垣 千春 氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　悠人会　ベルライブ （老人施設部会/堺市堺区） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　高田谷　和幸　氏

No.	日付	会場	人数	内容
6	29.9.20	テクスピア大阪	28	『年金と就労収入で保護基準を上回り 生保申請できない独居高齢者への支援』 花園大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 川島　ゆり子 氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　ほたる　南大阪軽費老人ホーム （老人施設部会/岬町） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　北橋　一浩　氏
7	29.10.14	天満研修センター	26	『多重債務とギャンブルで 生活困窮となった独居男性への支援』 医療ソーシャルワーカー　奥村　晴彦　氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人　嘉誠会　ヴァンサンク東住吉 （老人施設部会/大阪市） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　田中　博幸　氏
8	29.10.26	高槻市生涯学習センター	25	『支援する親族がおらず、 収支管理ができない独居男性への支援』 梅花女子大学こども学科 教授 井元 真澄　氏 ＜報告者＞社会福祉法人　成晃会　摂津特養ひかり （老人施設部会／摂津市） ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　砂原　久仁子　氏

（６）マッセ・市民セミナー「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」　※再掲

No.	日付	会場	人数	内容
1	30.2.27	大阪国際交流センター	146 人	＜実践報告＆トークセッション＞ ○児童養護施設が地域の子どものＳＯＳを支援 社会福祉法人 羽曳野荘　児童養護施設　羽曳野荘（羽曳野市） 施設長　中條　薫　氏 ○法人をこえてオール大阪で連携！！地域の親子への支援 社会福祉法人 ちぐさの森　おおとり保育園（堺市） スマイルサポーター　上田　喜久美　氏 社会福祉法人 悠人会　特別養護老人ホームベルアルプ（堺市） コミュニティソーシャルワーカー　渡邊　祐介　氏 ○地域住民・福祉施設・社協が協働して実施する「こども食堂」 社会福祉法人 起生会　特別養護老人ホームほほえみの園（池田市） 施設長　山田　直輝　氏 特定非営利活動法人　関西ＫＩＤＳコミュニティ協会 理事　横山　泰介　氏 社会福祉法人　池田市社会福祉協議会 主事　中西　美佐子　氏 ＜コーディネーター＞　大阪教育大学　教授 新崎 国広 氏

６．大阪しあわせネットワークの推進にかかる各種取り組み

（１）「大阪しあわせネットワーク支援システム」の開発・運用

事業に参画する社会福祉法人（福祉施設）間における情報共有や、相談支援実績や様々な地域貢献実践を集約する「大阪しあわせネットワーク支援システム」を運用している。

大阪しあわせネットワーク支援システム

https://osaka-soudan.jp/ssss/user/login/

（２）「大阪しあわせネットワークポータルサイト」の構築

平成 29 年度は、「大阪しあわせネットワーク」による社会福祉法人の地域貢献実践を“見える化”するため、インターネットを通じた情報発信を行う「大阪しあわせネットワークポータルサイト（www.osaka-shiawase.jp）」の構築、公開に向けた準備を行った。

大阪しあわせネットワークポータルサイト

http://www.osaka-shiawase.jp/

７．各施設種別部会との連携について

各施設種別部会における社会貢献・地域貢献の推進にかかる取り組みと連携し、大阪しあわせネットワークの推進をはかるため、部会、役員会における各種報告、研修会、各種事業における連携・協働を行った。

＜各施設種別部会における社会貢献・地域貢献に関する主な取り組み＞

◎保育部会　　スマイルサポーター養成研修会
　　スマイルサポーターフォローアップ研修会

◎老人施設部会　就労訓練事業（中間的就労）就労支援担当者養成研修会
　　中間的就労実践事例報告研修会
　　～就労支援担当者フォローアップ研修～

８．「コミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター連絡会」の開催支援

社会福祉法人のコミュニティソーシャルワーカーやスマイルサポーター等の情報交換・連携促進を目的として、府内各市区町村で「コミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター連絡会」を下記のとおり開催した。

＜開催状況＞

・大阪府内（政令市除く）　41 市町村中　28 市町村
・大阪市内　24 区中　18 区
・堺市内　7 区中　7 区

９．寄付の受け入れ

No.	日付	寄付者	寄付内容
1	29.9.19	有限会社　ナカイ	商品券（50,000 円）
2	29.12.11	匿名	金 30,000 円
3	29.12.20	グリーン大阪農業協同組合	白米　57 キロ
4	30.1.5	宗教法人　四天王寺	白米 185.3 キロ、玄米 60 キロ

１０．視察訪問の受け入れ

No.	日付	内容
1	29.7.26	東京都社会福祉協議会・社会福祉法人経営者協議会視察
2	29.9.12	青森県社会福祉法人経営者協議会視察
3	30.2.9	秋田市社会福祉協議会視察

１１．大阪しあわせネットワークと地域貢献委員会（施設連絡会）との連携推進モデル事業

市町村域における「地域貢献委員会（施設連絡会）」と府域における「大阪しあわせネットワーク」との、より一層の連携をはかり、地域の福祉力やセーフティネットの充実につながる仕組みを検討するためのモデル事業を実施した。

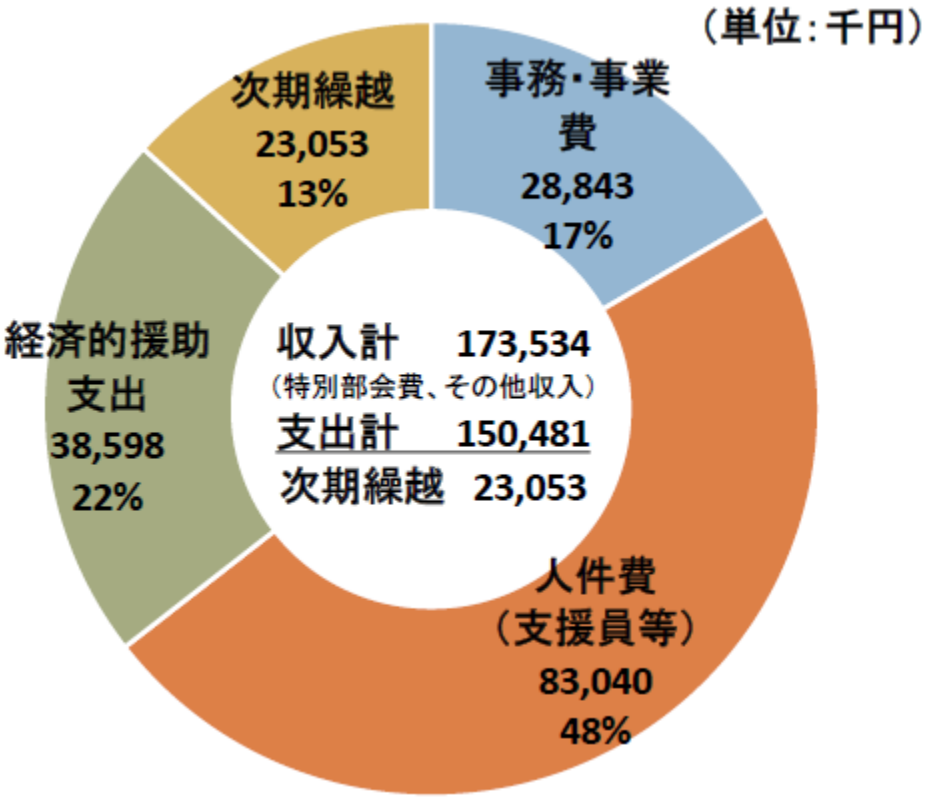
①助成対象：市町村社会福祉協議会が事務局を担う「地域貢献委員会（施設連絡会）」として、大阪しあわせネットワークと連携し、支援の仕組みづくり・ネットワーク構築等を行う事業
②実施期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
③助成先　：豊中市、池田市、吹田市、枚方市、寝屋川市
藤井寺市柏原市、河内長野市の各地域貢献委員会（施設連絡会）
③助成金額：8 か所　合計 3,497,649 円

寝屋川市地域貢献委員会
「チョット寄ってん家」の様子

池田市地域貢献委員会
「ほほえみこども食堂」の様子

１２．平成２９年度決算概要　※平成 30 年 4 月 16 日時点の見込みに基づくもの

平成 29 年度における大阪しあわせネットワークにかかる財務については、大阪府社会福祉協議会にて処理を行い、平成 30 年 6 月 18 日開催予定の大阪府社会福祉協議会定時評議員会において議決を行う予定であるが、平成 30 年 4 月 16 日時点における決算見込みに基づく、決算概要については下記のとおりである。



※平成 29 年度当初の社会貢献基金額は 366,965 千円であり、上記の次期繰越 23,053 千円を加えた 390,018 千円が平成 29 年度末時点における社会貢献基金額となる。

※経済的援助支出については、総支援件数 85 世帯 48,966 千円から、施設からの残額返金 297 件 9,201 千円、対象者からの返還金 49 件 1,165 千円を差し引いた 38,598 千円となる。

～ 本件に関するお問い合わせ ～
社会福祉法人　大阪府社会福祉協議会
施設福祉部　社会貢献推進室
電話（06）6762-9488　FAX（06）6762-9472